

拉致で引き裂かれた家族の運命を描く。

# めぐみへの誓い

-The Pledge to Megumi-

## THANK YOU

映画『めぐみへの誓い』はクラウドファンディングをはじめ総額4608人(2020年6月21現在)の支援を受けて完成しました。支援者は今も増え続けています。

自分を殺しても、きっと生きて帰る。

親子が会えることが奇跡になってはいけない。

あきらめたら娘が死んだことにされてしまう。

# 5/22(日)映画『めぐみへの誓い』上映会 旭川市民文化会館で、上映後はミニ講演も

5/22(日)に旭川市民文化会館(旭川市7条通9)で、「RBRRAシネマフォーラム『めぐみへの誓い』」上映会in旭川が開催される。

映画『めぐみへの誓い』は、13歳のときに新潟の海岸で北朝鮮に拉致された横田めぐみさんや、22歳で二人の幼子と引き離された若き母の田口八重子さん、そして彼女達の家族と様々な支援者達の“闘い”を描いた作品。日本国内で、政府ではなく民間のプロジェクトが主導して、拉致問題をテーマに制作した初めての映画でもある。令和3年2月に公開して以来、全国各地で上映会が企画されて反響を呼んできた。

また今回の上映会を主催するRBRRAは「予備役ブルーリボンの会」の略称で、元自衛官や予備自衛官から成る全国的な民間組織。映画『めぐみへの誓い』が、北朝鮮拉致問題の経緯や現状を広める上で大切な作品であることから本企画を立案したという。5/21(土)は恵庭で、22(日)は旭川で開催となる。また両日とも、上映後には「救出に何が必要か」と題したミニ講演を30分程度実施する。

13時半開場、13時50分開会。参加料は大学生以上1,000円、高校生以下無料。なお定員に達し次第締め切るので、参加希望者は5/15(日)までに申し込みを。申し込み・問い合わせはinfo@yobieki-br.jpか☎0166-51-7158(影本)まで。